

アンケート入力フォーム（行政手続きオンライン申請サービス）

●回答用 URL

<https://Fukushima.ubinavi-plus.com/yb/page/ybSurvey.php?hidReportList=RPT0001001>

●回答用二次元バーコード



●回答用画面（プレビュー）

令和7年度価格転嫁等に関するアンケート調査

1.企業名 [必須]

2.従業員数 [必須]

3.法人格の有無 [必須]

4.企業が所在する市町村名（複数ある場合は県内で最も大きい事業所がある市町村を記入してください。） [必須]

5.主たる業種 [必須]

6.取引先 [必須]

7.「パートナーシップ構築宣言」制度を知っていますか。 [必須]

「パートナーシップ構築宣言」とは、事業者が発注者の立場から「取引先との共存共栄の取組」や「取引条件のしわ寄せ防止」を宣言する取組です。

8.物価・労務費の高騰の影響について、直近6ヶ月間における物価・労務費等の高騰による貴社の事業活動への影響を御回答ください。 [必須]

事業活動に影響がでた

「事業活動に影響はでなかった」と回答した場合、問 11 へ自動的に遷移

9.「事業活動に影響が出た」と回答した場合は、最も影響が大きかったものはどれですか。

[必須]

10.「事業活動に影響が出た」と回答した場合は、どのような影響が出たのか御回答ください。 [必須]

（例）原材料の仕入価格が上昇したが、サービス価格に反映できていない。賃金上昇により新規の雇用が難しくなっている。 など

アンケート入力フォーム（行政手続きオンライン申請サービス）

11.原価計算を実施していますか **[必須]**

実施していない ▾

「実施している」と回答した場合、問 13 へ自動的に遷移

12.「実施していない」と回答した場合、理由を御回答ください。

▾

13.企業間取引について、直近 1 年間における貴社と発注側企業との価格交渉の協議について、御回答ください

▾

※企業間の取引がない場合はご回答不要です

14.企業間取引における価格交渉の申し入れについて、受注企業側から直近 1 年間で、価格交渉の申し入れがありましたか

申し入れがあったが価格交渉に応じなかった ▾

※企業間取引がある場合のみ、企業間取引における発注側企業のお立場で回答ください

「申し入れがあったが価格交渉に応じなかった」と回答した場合、問 15 へ、それ以外は問 16 へ自動遷移

15.「申し入れがあったが価格交渉に応じなかった」と回答した場合、その理由を記入してください

17.「100%～10%」を選択した場合は、価格転嫁に成功したと思う理由を御回答ください（複数回答可） **[必須]**

- ☐ 取引先に対して、原価上昇等のエビデンスを示して価格交渉を行った
- ☐ 価格転嫁に対し、取引先や顧客の理解が高まった
- ☐ 競合他社も価格転嫁を実施した
- ☐ 商品やサービスの付加価値を高めた
- ☐ その他

「10～100%」と回答した場合

17.「0%（まったく転嫁できていない）」と回答した場合は、価格転嫁ができなかった理由を御回答ください（複数回答可） **[必須]**

- ☐ 取引先や顧客の理解が得られないと思うから
- ☐ 競合他社よりも高い価格になってしまうから
- ☐ 取引先や顧客が離れてしまう恐れがあるから
- ☐ どのくらい価格転嫁（値上げ）してよいかわからないから
- ☐ その他

「0%（まったく転嫁できていない）」と回答した場合

18.価格転嫁するにあたって困ったことなど自由に御解答してください

19.価格転嫁するにあたって、行政や商工団体等に求めることがあれば自由に御回答ください

（例）価格転嫁のコツがわかるセミナー等を開催してほしい。原価計算の方法を知りたい。取引先や顧客の理解を促進する情報発信を強化してほしい。 など

アンケート入力フォーム（行政手続きオンライン申請サービス）